



## 2020年 10月号 目次

### エッセイ

幹線と本線	2
-------	---

### お知らせ

登山祭典一覧	3
山友会 秋の清掃登山	4
労山カレンダー2020 案内	5

第5回理事会報告	6
----------	---

### 交流会報告

比良中井新道・ヤケオ山を歩く	8
ステップアップ比良	11
岩登りトレーニング・しし岩	12

### 個人山行報告

オーストラリア コジウスコ山 ブルーマウンテンズ	13
--------------------------	----

ぐうたら会長のつぶやき	17
-------------	----

予定表	19
-----	----

表紙の写真：『京都トレイル 稲荷大社 2018.11.13』

撮影者 比良雪稜会 小原邦雄 氏

## 幹線と本線

滋賀山友会 中島英雄

4月に新疋田から北国街道の一部（深坂越）を歩いた時に茶色の鉄塔の送電線がありました。

碍子が10個ほど連なっているのと、線の高さが低いことから、結構古い154Kv（15万4千ボルト）送電線とピンとききました。近くに鉄塔があったので見にいってみました。線路名や何番目の鉄塔かを表示する札ははずされていて分かりませんでした。元電力会社で変電所の仕事をしています。送電線についても関心があったので調べてみました。資料が殆ど残っていません。調査ですので間違いもあるかもしれませんが。

この送電線は関西電力の送電線で、琵琶湖の西側の麓を歩いて高島変電所までの北陸幹線ということが分かりました。154Kv送電線は大正から昭和28年頃までは主要な送電線でした（関西、中部電力等）。水力発電所から関西方面に電力を送る送電線は木曾幹線（北方開閉所～古川橋変電所）、関西幹線（犬山開閉所～八尾変電所）、東海幹線（北方開閉所～伊丹変電所）など幹線と名づけられているのが多いです。昭和28年頃になると275Kv（27万5千ボルト）の変電所が作られてきました。同ルートの送電線は「新」を先につけて「新北陸幹線（新愛本～枚方変電所）」や、「大黒部幹線（城端～北大阪変電所）」等幹線と名づけられています。500Kv（50万ボルト）の変電所が作られて全国の送電線は連系されている現在でも、幹線という名称がついている送電線は多い。主なものは中国東幹線（日野変電所～智頭変電所）、新岡山幹線（新岡山変電所～東岡山変電所）、丹後幹線（新綾部変電所～猪名川変電所）、若狭幹線（山）（嶺南変電所～京北開閉所）があります。北海道電力～東京電力、四国電力～関西電力間は直流送電線で連系されていますが、四国～関西は250Kv（25万ボルト）では阿南紀北直流幹線（阿南変換所～紀北変換所）があります。以上長距離の送電線には幹線という名称はつけられています。

この日は青春18きっぷを利用して電車で移動しました。乗り降りしたのは北陸本線疋田駅でした。鉄道（在来線）について線路名のことを書いてみます。鹿児島本線（門司～西鹿児島）、山陽本線（下関～神戸）、山陰本線（京都～下関）、東海道本線（神戸～東京）中央本線（名古屋～新宿）、東北本線（上野～青森）、奥羽本線（福島～青森）、北陸本線（米原～直江津）、信越本線（高崎～新潟）、函館本線（函館～旭川）、石北本線（旭川～網走）、根室本線（滝川～根室）、宗谷本線（旭川～宗谷）区間については新幹線ができたり、第三セクターの路線になっている箇所も含まれます。以上長距離の鉄道線路名は「本線」となっています。

長距離の送電線には「〇〇幹線」という名称がつけられ、長距離の鉄道線路では「〇〇本線」となっているのは何故でしょうか。

私見では送電線名は当事の通産省が、鉄道線路名は運輸省が認可していて調整をしていたと思いますが、みなさんどうでしょうか。

♪ 秋の " 1 day ハイク " に 出掛けませんか! ♪



**実施日・・・2020年 10月 25日 (日曜日)**

**\*雨天中止**

目的地	集合場所	歩行時間	コース	参加費	担当山岳会・申込先	定員	締切
<b>A</b> 音羽山	京阪 追分駅 <b>8:00 集合</b>	約 6 時間 (雨天中止)	京阪追分駅 → 横石橋登山 音羽山 → BBC分岐 → →JR大津駅 <解散>	会員外保険代 100円	【滋賀山友会】 (豊田)  <a href="mailto:toyoda@eos.ocn.ne.jp">toyoda@eos.ocn.ne.jp</a>		10/18
<b>B</b> マキノ 寒風 ・大谷山	J R 近江今津駅 <b>8:10 集合</b> 貸切バスに乘車 (駅～マキノ高原間 往復に利用)	約 3 時間 (雨天中止)	寒風・大谷山 ※参加者限定 会員・会友・その家族 及び、友人・知人まで ※今回は、野点はありません。	・会員・会友、 その会員家族 ⇒ 2000円 ・会員の友人・知人 ⇒ 2000円	【比良雪稜会】 (西村)  077-594-0454(fax可)	40名	定員に なり次第 締切
<b>C</b> 比良エリア 烏谷山	J R 志賀駅 <b>9:00 集合</b>	約4時間半 (雨天中止)	志賀駅 → 中谷出合下 → 荒川峠 → 烏谷山 (往復)	会員外保険代 100円	【ちごゆり山歩会】 (柴田)  0771-23-0845 (fax可)	20名	10/20
<b>D</b> 東近江市 太郎坊山 ～ 箕作山	J R 野洲駅 <b>8:00集合</b> 又は (太郎坊駅 9:00集合)	約 4 時間 (雨天中止)	<近江鉄道> 太郎坊駅 → 太郎坊宮 → 太郎坊山 → 箕作山 → 船岡山 → 市辺駅 ⇒ 太郎坊駅 <解散>	200円	【彷徨倶楽部】 (谷内) <a href="mailto:tomo-hira3rose@rouge.plala.or.jp">tomo-hira3rose@rouge.plala.or.jp</a> 090-2280-9979	10名	10/22
<b>E</b> 朽木 正座峰	坊村 駐車場 <b>8:30集合</b>	約	平 → 正座峰 → 早谷	会員外保険代 100円	【シャクナゲ選行クラブ】 (太田)  090-2283-1620		10/18
			実施せず		【湖南岳友会】		

◇天候やその他の事情で、コースを一部変更する場合があります。歩行時間には、休憩時間は含まれていません。

【問い合わせ・申し込み】

参加希望の方は、申込先へ電話、FAX、メール等でご連絡下さい。定員があるコースはお早めに願います。  
参加申込書は、当日参加費と共に、受付にお出し下さい。

【持ち物】

昼食、飲物、雨具、防寒具、地図、着替え、ごみ袋、健康保険証 (写し)、登山に適する服装と靴。

【注意事項】

各コースとも、集合場所までとその先一部の交通費は参加者の個人負担となります。  
主催者は、事故の場合、可能な範囲で応急手当をしますが、その後の責任は一切負いません。  
参加者それぞれの責任に於いて行動して下さい。当日、体調が良くない方は、参加を見合わせて下さい。



《お知らせ》

### 山友会 秋の清掃登山のご案内

秋の伊吹山、天狗岩へお知り合いを誘ってクリーンハイクに出かけませんか。  
コロナ対策をしての登山になりますが、奮ってご参加ください。

10/4(日) 「伊吹山」 申し込み先 北川 [kbskyoto@gmail.com](mailto:kbskyoto@gmail.com)  
070-2310-1707

伊吹山 集合場所 三宮神社前 8:00  
コース 登山口→3合目→伊吹山→3合目→登山口

10/4(日) 「近江湖南アルプス 天狗岩」 申し込み先  
宮内 [m-miyauchi@ares.eonet.ne.jp](mailto:m-miyauchi@ares.eonet.ne.jp)  
080-9566-9044

近江湖南アルプス「天狗岩」 集合場所 JR草津駅東口 7:50  
コース 上桐生バス停→北尾根→天狗岩→竜王山→金勝寺→こんぜの里

締め切り 9月27日(日)

他会の方の参加 歓迎します

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

山筋ゴーゴー体操QRコード

目で見える労山の歴史QRコード



全国連盟から送られてきました。

スマホでご覧ください。



## 2021年労カレンダーの幹旋

1部 700円

- サイズ B4中綴じ28ページ 写真・日付のサイズが大きくなりました。
- 会でまとめて申し込んでください。理事経由で手渡しになります。
- 会へまとめての郵送になります。
- 個人で受け取る場合は、別途 明日都浜大津で指定日渡しになります。
- 写真の一部紹介します。

表紙 「イルカ岩と槍ヶ岳」 宮沢 健二



5月 「古道に咲くヤマツツジ」 出口 泰久



龍神温泉と世界遺産・高野山を結ぶ古道の途中、「紀州の屋根」護摩壇山の快適な尾根に咲くヤマツツジ。

6月 「真赤に染まるレンゲツツジ」  
海野 一彦



一面のレンゲツツジに驚きました。その見事な景色を独り占め、感激しながら撮りました。

9月 「光る穂波」 岡 孝雄



清秋の午後、強風に耐えて逆光に輝くコメススキ。命の逞しさを感じる。

7月 「踊るチシマノキンバイとトムラウシ山」  
齋藤 健志



10月 「行く秋」 橋本 紀美子



会津駒ヶ岳～三岩岳をラッセルして歩いた事が嘘のような秋の登山道。池塘の色どりと燧ヶ岳が似合っていた。

## 【理事会】 (2020年度 第5回)

○日 時 9月2日(水) 19:00~20:15

○場 所 明日都浜大津1F 7階-8階

○出席者 中島・池田・高玉・古川・今村・田中・渡壁・山元・宮内

※欠席者 (連絡あり) 友永・平山・藤関 <理事会 定数 11名>

### <議 題>

#### 1) 9月交流月間 について (担当・教育遭対部)

※実施報告を、県連ニュースに掲載：各会に所属理事は依頼すること (11月号；10/15締切)

※今後のため、できれば理事は所属以外の会の交流に参加を願います

- ・山友会 9/12(土) 比良・中井新道～ヤケオ山 (参加予定・今村)
- ・雪稜会 9/27(日) 比良・ ①白滝山～打見山(清掃登山)  
②小女郎峠～打見山(清掃登山)
- ・彷徨 9/27(日) リトル比良・見張山 (参加予定・池田)
- ・ちごゆり 9/27(日) リトル比良・岳山(清掃登山)
- ・シャクナゲ 9/27(日) 坊村～鎌倉山～町居 (参加予定・宮内)
- ・岳友会 中止

#### 2) 秋の「清掃登山」について ※実施報告を、県連ニュース掲載依頼のこと (11月号)

- |                |          |      |
|----------------|----------|------|
| 1.米原市・伊吹山      | 10/4(日)  | 山友会  |
| 2.多賀町・高室山      | 中止       | 岳友会  |
| 3.近江湖南アルプス・天狗岩 | 10/4(日)  | 山友会  |
| 4.竜王町・雪野山      | 11/8(日)  | 彷徨   |
| 5.比良・2コース      | 9/27(日)  | 雪稜会  |
| 6.リトル比良・岳山     | 9/27(日)  | ちごゆり |
| 7.シャクナゲ        | ※特に計画しない |      |

今回は、  
協力金 200 円を  
徴収しない。

本年度協力団体など；滋賀県環境事業公社、近江湖南アルプス自然休養林管理運営協議会、  
竜王町、江若交通、帝産湖南交通 協力確認済

#### 3) 延期していた「山登りを始めたい人の講習会」の開催について

○日 時 10/11(日) 受付 9時30分～ 開始 10時～12時

○場 所 滋賀県スポーツ会館 (前回予定していた)

- ・受講生は、25日の登山祭典への実技参加可能とする。
- ・参加者は、3/8に申し込まれた36名に連絡する。9/1連絡
- ※当日スタッフとして参加・協力できる理事 (古川・田中・渡壁)

#### 4) 「勧誘ちらし」完成・各会に配布・郵送 (担当・組織部)

□発注先：「プリントパック」・・・ 2500部：5,300円) <勧誘チラシはHPにアップする>

※配布場所 (予定含む) ●好日山荘 (京都)：中島 ●あるむ：池田 ○岩と雪：

○図書館等の公共の場所 ○登山口や、その最寄り駅

○その他各理事は期待できる場所を探し置いていただくよう努力する

#### 5) 代表者会議について

➡※11/4(水) 明日都浜大津 中会議室 予約済

ZOOMでの参加もOKとした会議を検討する。

#### <議題>

i) 救助隊について結論を出す

ii) 県連事務所について 今年度内決着方向で動く。

代替候補として・・・明日都浜大津 (市民活動センターモールワイス 但し審査あり、

トランクルームあり (荷物の収納場所) ) ・その他 候補があれば教えてください。

iii) 理事会の回数を減らす方向で検討中

メール会議・ZOOM会議を、理事会同等扱いする方向で議論いただく

iv) 県連主催の年間行事について (県連の役割?)

v) その他 会員拡大―仲間づくりの取り組みについて

#### 6) 各部報告

○組織：会員数動向 8月/7月 (前年年度末比 180/207名)

会名	山友会	岳友会	雪稜会	彷徨	ちごゆり	シャクナゲ	単位：名
8月/7月	65/65	41/41	43/44	9/9	17/17	5/5	180/181
男・女	31・34	22・19	25・18	6・3	7・10	3・2	94・86

・自然保護部

・教育・遭対部

・機関紙部

県連ニュースの表紙写真 (雪稜会) ・エッセイ (中島理事)

9月交流月間実施報告提出 (11月号掲載・・・10/15締切)

10/25 登山祭典の一覧 (担当・組織部) (10月号掲載・・・9/15締切)

・財政部

交通費の駐車場料金→理事会開催時の明日都浜大津のみ支給する。

・CSS

9/7 (月) ステップアップ登山講座オリエンテーション： オンラインで

申し込み：雪稜会 4名、岳友会 2名、彷徨 1名 合計 7名

・SKI・NET

#### 7) その他 覚え書き

・来年度の総会日程

2021年3月7日(日)スポーツ会館 (予約済)

・安全対策基金の申請

4月に申請済み、9/2付け (10万円振込確認)

・全国基金担当者会議

(11/15(日)午前中に、決定、全国連盟事務所にて)

・労山創立 60周年記念行事

(11/14(土) 東京に 決定)

・近プロ代表者会

(10/21(水) 大阪府連事務所 19時30分～)

●次回の第6回理事会の日程は・・・10/7(水) 19:00～20:30 明日都浜大津 1階会議室にて



< 県連山岳交流会報告 >

## 比良中井新道・ヤケオ山を歩く

日時：2020年9月12日（日） 集合：JR 王に舞子駅前午前8時

参加者：TNC L（山友会）、KAS L（山友会）、SM（記録：雪稜会）HS（写真：雪稜会）、KH（雪稜会）、NT（雪稜会）、FK（雪稜会）、IK（雪稜会）、

MM（山友会）、KK（山友会）、KT（山友会）、MM（山友会） 合計12名

交流山行、中井新道～ヤケオ山

思ったより天気が良く、またケガなどなく無事終わることが出来ました。それでも、やっぱり暑かったですね！他の会の方との交流山行は、意味のある事だと思いました。

またこれからも宜しくお願いします。

（豊田）

行程：近江舞子 8:00～登山口 8:40～峠 9:10～P 7 6 1 m 10:30…11:20 ヤケオ山 11:50（昼食）～  
P 7 6 1 12:20～5 8 0 m 13:50～登山口 13:50～近江舞子駅 14:40・解散

### 8:00 近江舞子駅前集合

自己紹介後、駅から見えるヤケオ山を見上げながら TNC L のルート説明を聞く。駅から出て、集落地を歩き、萩の花に秋を感じながら、湖西道路をくぐり、別荘地の荒れ放題の林道を進んでいく。

8:55 林道の奥の登山口着 大きな石が12個ほど並んでいるところ。赤テープあり。山の中の地面はぬかるんでいた。少し行くと堰堤あり。

倒木をまたぎ、潜り、枝をよけ、常に足元に注意をはらいながら進んでいく。そんな中であって、TNC L の豊富なギャグで場が和みながら、どんどん登っていく。途中、登山道の脇に長方形に綺麗に切られた岩々が見え隠れする。その中から豊田 C L に、石切の石を教えてください。

### 9:23 峠着

「北小松区有林」の標識有り。ここまでがしんどかった。やれやれと休憩。10:00 休憩 蒸し暑く汗が流れ出る。

### 10:58 580m地点スイッチターン着

薄暗いがひらけた場所で自由に歓談、休憩する。

ふいたたび登山道を登りながら、K 氏の熊に遭遇したテント泊のお話を聞くことが出来、大変興味深かった。いやー、凄い経験をされています！

### 10:55 P 7 6 1 着（正確には P 7 6 1 地点を少しずれているところ）

ヒカゲノカズラが群生して地面が緑色に覆われていてキレイ。

空には雲があり、陽の光が差しているが暑すぎず、風もあり…ほっとする。展望もあって琵琶湖に浮かぶ竹生島が遙か眼下に見えていた。

**11:20 展望台着** ここにつながる斜面を上るときに、短いススキが生えているなあと思っていたら、360度パノラマの展望台のあたり一帯は、1mはゆうに超えるススキの原だった。青空も出て、眼下には黄金色に輝く田んぼがひととき美しく、琵琶湖は対岸を雲霧の中に隠してさらに広大に感じられた。パノラマ眺望の感動さめやらぬまま、腕や頬をススキで切らないよう、目前ゴールのヤケオ山に向かってストックでかき分け、かき分け進んでいると、あれよあれよと言う間に霧が出てきて、空は灰色一色、霧で視界はゼロに。雨粒がポツツときたので皆、足早に進みだす。今思うとこの地点からのヤケオ山山頂までが一番距離が長く感じられた（私だけ？）

**11:53 ヤケオ山到着** 山頂は、標識を中心に半径5mほどのまるいスペースがあり、そこで集合写真撮影。昼食タイムをとる。「ここは比良縦走の通過点になるところで…」などと話をしていたら、今日初めての登山者、若者数人に遭遇。聞けば、北小松からあがってきて北比良まで行くそうだ。そうこうするうちに雲行きがさらに怪しくなってきた。

### 12:30 下山開始

**13:05 P761 地点** 途中体調不良のひが出たので、休憩を多くとり、ゆっくりペースで下る。結局雨はポツツときたくらいで、雨具を使わずにすんだ。とてもラッキー。

**14:15 峠** 空は、雲が切れて明るくなってきた。

**14:35 登山口**

**15:20 近江舞子駅着：解散** (記録:SM)

### <一口感想>

今回私にとって2回目のステップアップ比良になります。交流山行ですが私はそのような捉え方でした。ダジャレで始まり皆さんの気持ちを和らげるCLで笑いが絶えないのもいいですね。コースは地図にないルートだけに暑さに加え難コースですが途中に見た琵琶湖の眺めは大パノラマで素晴らしかったです。山友会と比良雪のメンバーだけでしたが他の会の方も参加されたいと思います。FK

中々他の会の方と一緒する機会がないので、交流山行、とても有意義な山行になりました。雪稜のみなさん、特に男性の方の健脚に吃驚!!色々なルートから比良を縦横無尽に楽しむT会長山行。マニアックでシブい山行ですが、昔の人の息吹を感じる奥深い山行です。又、みなさんと一緒したいと思います。ありがとうございます。KK

TN様皆様 大変お世話になりました。比良山系の道をいろいろたどるのは、楽しいです!!

来年は、更に他会の方とも一緒できるのを楽しみにしています。KH

初の交流山行は いろいろ話も出来て嬉しいものであった。“中井新道～ヤケオ山”は随分前（後日調べてみると2006年11月）に「ぶらり比良探訪」楽しいり、進むにつれルートや風景の記憶が蘇ってきて、特に感慨深い山行となった。皆さんありがとうございました。NT

「行ったことないコースで、すすきの藪こぎに苦劳しましたが、面白かった。  
今回の交流山行は、他の会の人たちと話すことができ、いろんな事を知ることができ有意義であった。今後も参加したい。」

I K



写真撮影：HS

<山行報告>

ステップアップ比良 リトル比良・鵜川境界尾根～滝山

8月22日(土) 晴

参加者 CL : TN SL : MM KK KA(以上滋賀山友会)

FK SM KH(記録)(以上比良雪稜会) 合計7名

- 7:45 JR北小松駅集合。自粛と雨が重なり中止続き、第1回ついに実施。
- 8:05 北小松駅出発。161号線沿いを鵜川方面へ歩く。今日は曇り後雨予報だったのに暑い！
- 9:07 渡渉点着、小休止。鵜川とその支流の間の細い尾根に取り付き、大津市高島市境界尾根に行く。しばらく足元が見えない程のシダの中の急登が続く。
- 9:47 小休止。灌木に囲まれ日陰もあるが、日に照らされることが多く、暑さのため細かく休憩を取り進む。
- 11:27 P542着、小休止。少し手前では琵琶湖を望む。
- 12:10 ついに縦走路に出る。長かった！昼休憩。12:45 出発。
- 13:05 少し登って滝山着。集合写真を撮る。ここからは下り。
- 13:33 655 出合。この後道が解り難くなる所、西に少し道を外れるもすぐ修正。
- 14:03 渡渉点着。水を浴びる！
- 15:23 滝山登山口。別荘脇の沢で、またも水浴び。
- 15:47 JR北小松駅解散。お疲れさまでした。他会の方々とご一緒できたのも良かったし、地図を見ながら自分の位置を確認し歩く山行は、楽しかったです。皆さん、ありがとうございました。





## 岩登りトレーニング・しし岩 2020 9 月 報告

日時 2020 年 9 月 6 日(日) 曇りのち雨

講師(彷徨倶楽部)谷内 受講生(湖南岳友会)村田、家邊、吉田 (比良雪稜会)玉田

行程 堅田駅 8:00～北小松駅 8:20～楊梅の滝登山口 8:30～しし岩周辺

数日前から台風の通過が予測されており、天気を見ながらの開始となる。岩場には、すでに先行パーティがひと組。1 本目は、谷内がリードし、玉田、村田、家邊、吉田の順番で登る。ピンが少なく、ロープの固定は 5m ほどの間隔になる。岩の表面に大きな凹凸は少ないが、岩肌は滑りにくく、手足を置ける場所は多くある。懸垂下降で降りる。2 本目は、見晴らしのよい頂上で昼食をとる心づもりでザックを背負い、まず吉田のリードで、家邊と玉田が登り、次に谷内のリードで村田が登る。コースの中ほどでいったん区切りをつける。そこからトップが再び登る準備をしているところで、雨雲が琵琶湖を渡って来るのが見える。登り始めたトップが核心部を越え、その姿が見えなくなったところで、叩きつけるような雨が降り出す。家邊、玉田は続いて登り、谷内・村田チームは懸垂下降で降りることになる。核心部は、張り出した岩から体を離して足を横に移動させていくトラバースになる。頂上からみると、琵琶湖のあたりはすでに陽が差している。3 人は巻道を降り、スタート地点で谷内チームと合流。ロープを片付けて下山し、登山口で解散となる。

### [一言感想]

- ・久しぶりに緊張感を味わえ、岩はやっばりいいです。台風接近で最後に雨に降られたので、ししの頭に登れなかったのが残念でした。(谷内)
- ・予想していたとはいえ、突然の雨、そして撤退と、日常ではできない貴重な体験をしました。(村田)
- ・しし岩は今回が初めて。ほどよい難易度で登攀練習やレクリエーションには最適、景色も最高！本当に久しぶりのクライミングでしたが終始和やかで愉快爽快に楽しめました。ただ突然の雨が残念。琵琶湖から雨柱が近づいてくる切迫感…あわわ。(吉田)
- ・初めてクライミングシューズを履いたものの、ロープワークに戸惑ったり、手足の置き場が決まらず、ひとつひとつの動きに時間がかかってしまいました。みなさんに助けていただいてなんとか登ることができ、とても嬉しかったです。(玉田)
- ・1 年ぶりのクライミング。しし岩の上でランチを楽しむ予定が、雨の中のクライミングと撤退となり、恐怖とドキドキと！いい経験となりました。ご指導ありがとうございました。(家邊)





## オーストラリアの山

### コジウスコ山 ブルーマウンテンズ報告

参加者：村田（啓）村田（恵）谷内（里）谷内（由）谷内（資）【L記録】

#### 行程

3月14日(土) (ホーチミン空港まで)

谷内宅 6時=NPC24H りんくうタウン第3P 8時…りんくうタウン駅=8:30 関空駅…関空 10:30  
=14:20 ホーチミン空港 21:15

15日(日) (ベトナム航空機中泊)

9:50 シドニー空港=Ace Rental Cars 11:10~13:30=キャンベラ 17時=(スーパーで買い出し) 18:30  
ibis Styles Canberra Eaglehawk, サットン(泊)

16日(月) (コジウスコ山登頂)

ホテル 7:50=ジンダバイン=11時シャーロット峠 11:30…13時山小屋 13:30(昼食)…14:30 コジウスコ  
山頂(2228m) 14:40…山小屋 15:40…17:15 シャーロット峠 17:30=ジンダバイン=20:30 ホテル(泊)  
※歩行時間(昼食・休憩含む) 5H45M 18Km

17日(火) (国立公園・キャンベラ市内観光)

ホテル 9時=ブラインダベラ国立公園 11時~13時(昼食)=14時ブラックマウンテン(812m) 14:30  
=国立博物館 15時~16時=16:30 マウントエインズリー(842m) 17時=ホテル 18時(泊)

18日(水) (カンガルーバレーを経由してブルーマウンテンズへ)

ホテル 8:30=11時カンガルーバレー 12時=12:30 フィッツロイフォールズ(昼食・散策)  
=カトウンバ 17:30 Echo Point Discovery Motel(泊)

19日(木) (ブルーマウンテンズ エコーポイント~シーニックワールド)

モーテル 9:10…エコーポイント 9:20…ハネムーン・ブリッジ 10:20…スリーシスターズ  
…ジャイアントステアウェイ 10:40…(フェデラルパス) 11:10 レウラフォーリスト 12:10(昼食)  
…ジャイアントステアウェイ 13:45…シーニックワールド 15時=カトウンバフォールズ駅  
…エコーポイント 16:10…モーテル 16:20(泊) ※歩行時間(昼食・休憩含む) 7H

20日(金) (ブルーマウンテンズ エコーポイント~レウラ)

モーテル 9時…エコーポイント 9:20…キア展望台 10時…12時レウラ公園 13時(昼食)  
…ゴードン滝 13:15…サブライムポイントロード 14時…レウラ駅 15時=カトウンバ駅 15:20~16:20  
…モーテル 17時(泊) ※歩行時間(昼食・休憩含む) 7H

21日(土) (ブルーマウンテンズ ジェノラン鍾乳洞見学)

モーテル 9時=ジェノラン鍾乳洞 11:30(昼食)…13:30~15時ルーカスケイブ見学 15:30  
=ナショナルパス駐車場 17時~17:30=サブライムポイント 17:30~17:40=モーテル 18:10(泊)

22日(日) (ブルーマウンテンズ ナショナルパス~シドニー近郊)

モーテル 8:30=ナショナルパス駐車場 9時…プリンセスロック 9:20…ウエントワースフォー  
ールズ 9:30…ウエントワースパス 10:50…11:30 ウォータートラック谷 11:50…エンブレス滝  
12:20…クイーンビクトリア展望台 12:45…カンパセーションヒュッテ 13時~13:40(昼食)



(シャーロット峠)



(スノーウィリバー 右奥がコジウスコ山)



スコ山頂)

…駐車場 14:10=ブラックヒース 15 時…15:10 グランドキャニオン  
ウオーキングトラック 16 時=リッジスパノラマッタホテル

19 時(泊) ※歩行時間(昼食・休憩含む)6H

23 日(月) (シドニー近郊ホテル~シドニー市内)

ホテル=レンタカー返却(空港) 空港駅=シドニー駅…オークスキ  
ャッスルリーフホテル(泊)

24 日(火) (シドニー) ホテル(泊) 終日市内観光

25 日(火) (シドニー~シドニー空港) 午前中市内観光

ホテル…シドニー駅=シドニー空港(ANA 共同便 21:30)

26 日(水) (5:05 羽田空港 9 時=関空 10:30)

=りんくうタウン駅(帰宅)

### 【概要】

15 日

前日に関空からホーチミン空港で乗り継ぎ、翌朝シドニー空港  
に到着。ベトナム航空は機内食が美味しくサービスも良い。  
空港からレンタカー営業所まで送迎があり、ナビ付きの車種に変  
更するなど手続きに2時間を要した。シドニーから約300キロ  
走ってキャンベラに着き、市内のショッピングセンターで食材を  
仕入れホテルに着いた。

16 日

朝食後、ホテルを出発。風光明媚な湖のほとりのジンダバインを  
通ってシャーロット峠まで今日は往復400キロを超えるドライ  
ブ。ジンダバインからはスノーウィマウンテンズ(コジウスコ国立  
公園)に入り、登山口のシャーロット峠で駐車。当初は峠か

ら周回する予定だったが出発時間が遅いためサミットトレイル往  
復ルートに変更する。なだらかな砂利道を徐々に登る。自転車  
で上り下りする登山者も多い。周囲は広々としたおやかな峰が  
続いている。スノーウィリバーを通り、避難小屋の前で昼食。  
小屋前には大きな重機があり、建物を建設作業中。この辺りの  
標高2000m、なおも長いトレイルを歩くとローソン峠に着き  
スキー場から登るルートと合流。ここにはトイレもあり峠から  
大きく迂回するとようやくコジウスコ山頂に到着。標高は低  
いが7大陸最高峰の一つに登頂。眺めはすこぶる良く周囲の  
絶景を楽しむ。冬は山全体がスキー場なので広大なスロー  
プが続いている。下山は長いが整備されたルートのため明る  
うちにシャーロット峠に到着し、(コジウ

キャンベラのホテルに向かった。



(マウントエインズリー山頂)

17日

ホテルを出てキャンベラ近郊のブラインダベラ国立公園に向かう。ナショナルパークとはいえ、立派な施設は無く、広大な山の中を道がどこまでも続く。峠で車を止めて少し歩くと 2 月までの山火事の跡が生々しい。

麓のキャンプ場で昼食後、キャンベラ内のブラックマウンテンでキャンベラタワーを見学。その後国立博物館で先住民と開拓の歴史を見て博物館裏のマウントエインズリー山頂まで車を走らせた。山頂からは湖に囲まれたキャンベラの美しい町並みが一望できた。



(フィッツロイフォールズ)

18日

ブルーマウンテンズに向かう。途中のカンガルーバレーに立ち寄る。残念ながら野生のカンガルーには出会えなかったがフィッツロイフォールズで落差 100mの大滝までハイキング。森から岩壁を伝って落ちる迫力がすごい。

19日

前日夕方にカトゥンバのモーテルに到着後、朝から世界遺産ブルーマウンテンズを歩く。全体を見渡せるエコーポイント（展望台）からスリーシスターズへ。3つの岩峰が稜線に連なっている。スリーシスターズから急な壁を下るとジャイアントステアウェイズでフェデラルパスに合流した。ここからは「ブッシュウォーク」と言われる森の中を歩く。レウラフォーリストのあずまやで昼食・休憩。大きな野生の飛べない鳥（ヤブツカツクリ？）が近くに寄ってくる。



(シーニックワールドの空中ケーブル)

昼食後、フェデラルパスに沿って炭鉱跡のシーニックワールドヘシーニックスカイウェイ（空中ケーブル）に乗り、広大な景色を眺めて対岸のカトゥンバフォールズ駅で下車。カトゥンバ滝を眺めながらエコーポイントまで歩いた。

20日

エコーポイントから下へ降りずにテーブルマウンテン沿いに縁を歩く。昨日通ったスリーシスターズが後ろに見える。キア展望台を通過してレウラ公園で昼食。美しいゴードン滝を通過してレウラ駅まで。途中住宅街で市内バスに乗車。レウラ駅でメンバーのうち 2 人が列車に乗り損ね、2 人はモーテルまで歩いて宿で合流した。

21日

ジェノラン鍾乳洞へ。ナビ通りに鍾乳洞に着くとそこは裏口で監視員に注意され退去する。入口まで大きく迂回して車を走らせ、鍾乳洞入口へ。入場料を支払い、コロナ感染防止のため十分に消毒を行ってツアーに参加。英語の解説なのでほとんど理解できないが広大な鍾乳洞を約 1 時間 30 分かけて見学。自然の偉大さに驚嘆。世界





(ウエントワースフォールズ)



(ウオータートラック 岩壁を歩く)



一番古いらしい。帰りに明日歩くナショナルパスの駐車場を確認し、昨日行けなかったサブプライムポイントで夕方の絶景を楽しんだ。

22日

今日はメインのブッシュウォーク、ナショナルパスを周回する。プリンセスロックから見えるウエントワースフォールズは圧巻でウエントワースパスから急峻な岩壁に沿って、ウオータートラック谷に下る。岩壁に沿った登山道は100年以上前に人の手で掘られたのに驚く。ナショナルパスは山火事のため半分以上閉鎖されていたが、ナショナルパスの下を通るウオータートラックは厳しいアッ プダウンが続く。ウエントワースフォールズは、上から3段に落下する滝で落差といい眺めといい素晴らしい。谷からまた急な登り返しが始まり、途中にあるエンブレス滝ではハイカーが懸垂下降して楽しんでた。こちらは夏の終わりなので滝を垂直に下るのもスリルがあつて涼しそう。クイーンビクトリア展望台があるカンバセーションヒュッテの横で昼食を摂って車に向かい、もう一つのビューポイントがあるブラックヒースへ。グランドキャニオンを眺めて散策し、オーストラリアの登山を終えた。シドニー近郊のホテルで宿泊。

ブルーマウンテンズのブッシュウォークは魅力的なルートがいくつもあり数日ではとても回り切れないほど広い。

23日

ホテルの朝食はバイキングだがコロナの影響か従業員が一人一人に聞いて取り分けるスタイル。シドニーに着き、レンタカー会社に行くが人の気配がないので良く見ると営業所は空港に移転していた。苦労して空港まで行きついて車を返した後、シドニー空港に着くと帰国便は無く空港は閑散としていた。ベトナム航空の事務所へ行って問い合わせるとベトナム航空はベトナム人しか乗れないとのこと。空港のカウンターで2日後のANA 共同便(羽田直行便で関空へ乗り換え)のチケットを新たに購入した。この便以外は約60万円のビジネスクラス便があるのみでその後の運航は決まっていならしい。シドニーのホテルを2泊予約し、空港鉄道に乗ってホテルに向かった。ホテルに着くと「今までどこへ行ってきたか? 現在車での移動は禁止されている」とのこと。旅行の日程を説明し、観光客の密集している観光地ではなく人の少ない山岳公園であること、移動は全てレンタカーであることを説明すると、ホテル側が上司と相談してようやくチェックインできた。

ホテルは駅から近く、炊事設備や浴槽も全て整い快適に過ごせた。

(ウエントワース滝)

24日

ホテルから歩いて市内観光。動物園、水族館など公共施設は全て閉鎖され教会にも入れない。飲食店は全てテイクアウトのみでスーパーの食材も生鮮品の棚は品物が少ない。街は人通りが少なく、散歩やジョギングの市民が公園を歩きかう状態でシドニーはまさにロックダウン寸前の様相だった。

25日

市内観光後、再び空港鉄道に乗りシドニーから夜行便で翌朝羽田に到着し、関空で体温測定の後、ようやく帰宅。

### コジウスコ山（シャーロット峠から往復）



### ブルーマウンテンズ ナショナルパス

## ぐうたら会長のつぶやき

会長 友永芳和

コロナも終息の様子を見せません。それでも対処する方法は見えてきたようです。恐れず、侮らず、マスクなど基本的な対策を取れば良いと思います。登山も再開する人が増えていますが、それに伴って事故も目立ちます。くれぐれも油断する事無く、こちららも基本に忠実な山歩きを心掛けて欲しいと思います。

山友会の機関誌部長のご好意で、30~40年ほど昔の冬の南アルプスの山行記を掲載させていただいていま



す。今、読み返すと、臆面もなくよくこんな事を、恥ずかしげもなく書き連ねたものだと思う部分がたくさんあります。削除しようかとも思ったのですが、私も 70 を過ぎ恥も外聞も無い年齢になりました。今更恥ずかしいもないものだと思ってそのままにしました。ある意味何の価値もない山歩きに、自分なりの価値を見出そうとした部分も見受けられます。それ以外もその時々自分の偽らない気持ちだった事は間違いありません。

それにつけても若いという事は羨ましいものです。何の確証もなく、何の裏付けも無いのに、出来ると信じる事が出来るのですから……。

#### 比良の沢、第 14.15 弾です

No468 88-6

タンヤマ谷(比良の沢) 1988 年5月 26 日 晴

(コースタイム) 北小松 8:50---9:30 取付き 9:35---10:10 滝場の上---10:40 二俣---10:50 沢から出る---11:05 縦走路---11:15 ヤケ山 11:25---12:20 北小松

(報告) 半日の沢登りだった。北小松より線路沿いに滝川まで戻り流れに沿って歩く。取付きのすぐ下で左の踏み跡に入ったが、様子が変わったので戻り、右の少し荒れた道を2~3分行くと取付きのガレに出た。すぐに滝場、4m、2段 10m の滝。左も登れそうだったが、右の立木にすがって登った。すぐ逆くの字の滝、その上は浅いゴルジュが続く。所々小滝があり気分良く越えて行った。流れが左に曲がる所に狭い小滝、左の緩い壁を登った。大きな岩に塞がれた所に出た。岩の上にずり上がったが、覗くと岩の下も潜られそうだった。ここからは平凡な流れが続く。所々藪がうるさい所もあった。小さな堰堤を越えると二俣に着く。右俣に行く。少し行くとザレとなり、切れ込みに小滝が懸かっていた。上はすぐに流れが細くなり沢から出る。たいした藪漕ぎもなく 11 時 05 分縦走路に出た。ヤケ山で休む。大きなスズメバチがブンブン飛んで怖かったのですぐ下る。涼峠より揚梅の滝を見ながら下り北小松に戻った。

No470 88-8

滝の谷(比良の沢) 1988 年6月 14 日 晴

(コースタイム) 朽木役場前 8:40---9:10 取水口 9:20---9:50 スルシ谷出合(スルシ谷を 10 分遡行して戻る)10:10---11:05 上の二俣---ヒジキ谷出合 11:10---11:15 水切 11:30---11:40 縦走路---12:10 蛇谷ヶ峰 12:30---13:00 ポボフダ峠 13:10---13:45 畑---15:40 近江高島

(報告) 素晴らしい天気です。取水口より入渓。前回と比べ水量は多い。すぐに滝の谷出合。蜘蛛の巣を払いながら進む。2段 10m の滝。これが不動の滝か？ 右から巻く。岩登りが上手なら直登可能。すぐ4m の滝。これは直登。相変わらず蜘蛛の巣が多い。流れも平凡で藪がうるさい。9時 50 分スルシ谷出合。10 分ほどスルシ谷を遡行したが、藪が深く水量も少ないので打ち切り、出合に戻り滝の谷に入る。右に枝沢を1本見送り少し行くと2段4m の滝。すぐに二俣に着き左に入る。次の二俣は右に入る。石垣と道跡が左岸にあった。3、2、2と3本の滝があり、最後の二俣を左に入って、急になった沢を登り 11 時 15 分水が切れたので靴に履き替える。滑り易い急斜面を木の枝にすがって登り 11 時 40 分縦走路に出た。反射板のあるピークより蛇谷ヶ峰の山頂に立つ。平日なのに登山者が多く賑やかだったので早々に下山。ポボフダ峠より畑に下ったが、バスが無かったので2時間の車道歩きで高島駅に出た。

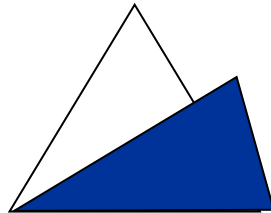
## 行事予定

月	日	県連・全国行事	月	日	各会の行事	会名
	3	京都北山 金毘羅山(CSS)		3-5	岩手山 早池峰山	彷徨
	7	理事会(明日都浜大津)		4	伊吹山(体験教室・清掃登山)	山友
				4	天狗岩(清掃登山)	山友
	10-11	ステップアップ登山講座2020 頸城・荒菅沢～雨飾山		10	阿星山	ちご
				9-11	白山縦走	彷徨
				11	オールラウンド例会	山友会
				16	ミーティング	彷徨
				17	岩湧山(ダイトレ)	彷徨
				17-18	妙高・火打山	彷徨
10	25	登山祭典(各会)		18	ハイキング部例会	山友
				25	登山祭典(太郎坊山～箕作山)	彷徨
				25	登山祭典(烏谷山)	ちご
				25	登山祭典(音羽山)	山友
				25	登山祭典(マキノ 寒風・大谷山)	雪稜
				25	登山祭典(朽木・正座峰)	シャク
	1-3	ステップアップ登山講座2020 南ア・信濃俣～光岳		30-3	日光白根山 武尊山 鳥海山	彷徨
				1	鬼ヶ牙～御所平	雪稜
				1	オールラウンド例会	山友会
	4	代表者会議(明日都浜大津)		3	水質検査・放射線測定	雪稜
11				8	清掃登山(雪野山)・ミーティング	彷徨
				8	佐和山	ちご
				8	万野山・高室山	雪稜
	14-15	ステップアップ登山講座2020 南ア・バラ谷の頭		21	湖東三山	ちご
				21-22	加賀大日山～越前大日山	彷徨
				22	坊村～葛川越	雪稜
				29	上谷山	雪稜
				28	比叡～比良トレイル	彷徨
				5	総会・忘年登山	ちご
				5	槇尾山(ダイトレ)	彷徨
	12-13	忘年登山(CSS 比良山)		12-13	忘年登山(比良山)	彷徨
12						
				19	京都トレイル(山幸橋)	ちご
	26-31	妙高ゲレンデスキー(スキーネット)				

会名略号 山友:滋賀山友会、岳友:湖南岳友会、雪稜:比良雪稜会、ちご:ちごゆり山歩会

シャク:シャクナゲ溯行クラブ、彷徨:彷徨倶楽部

スキーネット:山スキーネット滋賀、CSS:クライミング研究会滋賀



2020年11月号の原稿は、10月15日〆切です。  
原稿の投稿先は tfurukawa@dj8.so-net.ne.jp まで、  
用紙サイズは **A4**、フォントは本文 **11~12**、タイトル **14~16**、  
余白は上下左右 **19mm**とし、  
使用する写真は **200KB 以内**としてください。  
皆様のご協力をお願いいたします。

「県連ニュース 10月号」 No.519

発行日:2020年9月20日

滋賀県勤労者山岳連盟

TEL 080-4971-6231

〒520-0836

Email [shigarosan@gmail.com](mailto:shigarosan@gmail.com)

大津市杉浦町 9-30

ゆうちょ銀行（店名 418）

<http://shigarousan.jimdo.com/>

普通 0239956

発行責任者 宮内 眞子

編集委員 高玉 敬子 古川 哲郎 渡壁 由美子